

令和元年度 エネルギー消費統計調査

＜調査票第1号（b）用＞ 排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電等記入要領

排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電、または熱源の利用を行っている場合は、以下いずれかの方法に従って調査票に記入してください

・発電および熱源の利用を行っている場合



2ページ 記入方法(1)へ

・発電のみ行っており、熱源の利用は行っていない場合



3ページ 記入方法(2)へ

・発電を行っておらず、熱源の利用のみ行っている場合



4ページ 記入方法(3)へ

※「スーパーごみ発電」、「ガス改質式ガス化溶融炉を用いた発電または熱源の利用」を行っている場合の記入方法については、お手数ですがエネルギー消費統計調査事務局（フリーダイヤル：0120-716-637）までお問い合わせください

廃棄物に該当する燃料は以下のとおりです

No	燃料名	標準的な単位	注記
28	再生油（石油由来）	リットル	潤滑油等の非エネルギー利用の油を加工再生し燃焼させるもの 再生油、廃油、再生燃料油、再生工業油、回収油等含む
60	回収黒液	kg	記入するのは製紙業に限る
62	廃材	kg	木材廃材、薪、木質端材、木くず、木材、工場廃材（原木煮沸・製品乾燥燃料）等
63	廃タイヤ	kg	
64	廃プラスチック	kg	下記RPF以外のプラスチックの再利用
65	RDF	kg	Refuse Derived Fuel 家庭廃棄物由来の再生燃料
66	RPF	kg	Refuse Paper & Plastic Fuel プラスチック+紙ゴミ由来の再生燃料
67	尿尿	kg	
69	木質系燃料	kg	木質チップ、オガライト等木質加工燃料、木材ペレット、ペレット、ホワイトペレット、パークペレット、パーク等
70	その他廃棄物利用	kg	その他の廃棄物の利用（ゴミ含む）、バイオマス（可燃ゴミ）、燃やせるゴミ、燃料チップ、コーヒー粕、麻袋等
72	バガス	kg	サトウキビの絞りかす
77	その他液体燃料	リットル	動植物由来の石油系燃料で、BDF（バイオディーゼル燃料、食用廃油の再生ディーゼル燃料等）を除く 動植物油、再生植物油、廃食油、脂肪酸ピッチ、粗脂肪酸等

※第1号(b)記入要領15ページ「(参考Ⅲ)記入すべき燃料一覧」より抜粋

記入方法(1): 発電および熱源の利用を行っている場合

調査票2ページ「B2. 燃料消費」、「B3. 自家発電」

B2. 燃料消費

燃料消費量のうち、車両用燃料については、以下の「車両用燃料」について「車両用燃料」を記入する欄に記入してください。

燃料の種類	単位 (○で囲む)	消費量 (または金額)	発電 (または金額)	熱源 (または金額)
都市ガス	m³			
LPGガス (LPガス、プロパンガス)	m³・円			
灯油	ℓ			
A重油	ℓ			
ガソリン	ℓ			
軽油	ℓ			
その他				

車両用燃料について
燃料消費量は、車両用(①～④)に消費した燃料をまとめて記入してください。
主に一般道路を走行する自家用(社用)、事業用(タクシー、トラック、バス等)の消費量は含めないでください。

記入が必要な車両用燃料
①工場・倉庫、営業等の場内のみで使用する車両用
②小規模商業用(フォークリフト、乗用車ハンドトラック等)
③大規模商業用(ブルドーザー等)
④一般の用途に使用しない特殊用途車両用(消防車、救急車、道路作業車、教育車等)

⑤「はい」にチェックしてください
⑥「いいえ」にチェックしてください

B3. 自家発電

① 自家発電設備を所有または管理していますが、いずれかにチェックしてください。(商用・産業用は問いません)

② 所有または管理している自家発電設備のうち、発電量を記入してください。

発電の種類	単位 (○で囲む)	発電量 (または金額)	熱源 (または金額)
ボイラ発電(火力発電)	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
コジェネレーション	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
排熱を利用しないディーゼル・ガスタービン発電	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
太陽光発電	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
風力発電	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
小水力発電	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4
廃棄物発電	1・2・3・4	1・2・3・4	1・2・3・4

「はい」にチェックしてください

「廃棄物発電」と記入してください

稼働状況について、当てはまるものを選択してください

発電量、販売・払出量を記入してください
※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

調査票3ページ「B4. 熱源」

B4. 熱源

熱供給事業者等から熱源を購入・受入していますか、または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますか、いずれかにチェックしてください。
① 排熱回収ボイラ(火力発電)、コジェネレーション、生理工用ボイラ(①～④、燃料消費の記入が必要です)
② 排熱回収ボイラ
③ 排熱回収ボイラ
④ 排熱回収ボイラ
⑤ 排熱回収ボイラ
⑥ 排熱回収ボイラ
⑦ 排熱回収ボイラ
⑧ 排熱回収ボイラ
⑨ 排熱回収ボイラ
⑩ 排熱回収ボイラ
⑪ 排熱回収ボイラ
⑫ 排熱回収ボイラ
⑬ 排熱回収ボイラ
⑭ 排熱回収ボイラ
⑮ 排熱回収ボイラ
⑯ 排熱回収ボイラ
⑰ 排熱回収ボイラ
⑱ 排熱回収ボイラ
⑲ 排熱回収ボイラ
⑳ 排熱回収ボイラ
㉑ 排熱回収ボイラ
㉒ 排熱回収ボイラ
㉓ 排熱回収ボイラ
㉔ 排熱回収ボイラ
㉕ 排熱回収ボイラ
㉖ 排熱回収ボイラ
㉗ 排熱回収ボイラ
㉘ 排熱回収ボイラ
㉙ 排熱回収ボイラ
㉚ 排熱回収ボイラ
㉛ 排熱回収ボイラ
㉜ 排熱回収ボイラ
㉝ 排熱回収ボイラ
㉞ 排熱回収ボイラ
㉟ 排熱回収ボイラ
㊱ 排熱回収ボイラ
㊲ 排熱回収ボイラ
㊳ 排熱回収ボイラ
㊴ 排熱回収ボイラ
㊵ 排熱回収ボイラ
㊶ 排熱回収ボイラ
㊷ 排熱回収ボイラ
㊸ 排熱回収ボイラ
㊹ 排熱回収ボイラ
㊺ 排熱回収ボイラ
㊻ 排熱回収ボイラ
㊼ 排熱回収ボイラ
㊽ 排熱回収ボイラ
㊾ 排熱回収ボイラ
㊿ 排熱回収ボイラ

熱源の種類	単位 (○で囲む)	購入・受入量 (または金額)	自家発生・回収量 (または金額)	「調査対象事業所」内での消費量 (または金額)	「調査対象事業所」以外への販売・払出量 (または金額)
蒸気	GJ・円				
温水	GJ・円				
冷水	GJ・円				
その他	GJ・円				

「はい」にチェックしてください

単位を選択してください

排熱の発生・回収量を記入してください

排熱の消費量、販売・払出量を記入してください
※消費量は用途別に記入してください
※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
(例) 清掃工場での排熱

記入方法(2):発電のみ行っており、熱源の利用は行っていない場合

調査票2ページ 「B2. 燃料消費」、「B3. 自家発電」

B2. 燃料消費

燃料消費費のうち、車両用燃料については、以下の「車両用燃料」について、「年間のうち、走行した距離のうちの、走行した距離」を記入してください。

※下の表に記入する際は、必ず「単位」と「消費量」の両方を記入してください。
また、計算で算出している燃料費（消費量）の欄には、計算結果を記入してください。
※「消費量」は、走行した距離（km）× 燃費（L/km）で算出します。また、計算結果は、小数点第2位まで記入してください。
※「消費量」は、走行した距離（km）× 燃費（L/km）で算出します。また、計算結果は、小数点第2位まで記入してください。

単位 (○で囲む)	消費量計 (または金額計)	単位 (○で囲む)	消費量計 (または金額計)
ガソリン	L	軽油	L
灯油	L	LPガス	m³
プロパンガス	m³	電気	kWh
太陽光発電	kWh	風力発電	kWh
水力発電	kWh	小水力発電	kWh
その他発電	kWh	その他発電	kWh

※「消費量」は、走行した距離（km）× 燃費（L/km）で算出します。また、計算結果は、小数点第2位まで記入してください。

車両用燃料について

燃料消費費のうち、車両用（上記①～④）に該当する燃料費を含めて記入してください。

主に一般道路を走行する自家用（私用）、事業用（タクシー、トラック、バス等）の消費量は含めなくても構いません。

記入が必要な車両用燃料

- ① 工場、倉庫、店舗等の構内のみで使用する車両用
- ② 自動車専用道路（有料道路）上、自動車専用道路（無料道路）上
- ③ 公道を走行する（タクシー、トラック、バス等）
- ④ その他（例：建設現場、農作業、教育等）

左記①～④以外の車両用燃料を含めて記入した場合は、チェックしてください。

B3. 自家発電

自家発電設備を所有または管理していますか？
いずれかにチェックしてください。（質問・回答は問いません。）

はい ☒ いいえ ☐

もし「はい」の場合は、以下の表に記入してください。

発電方法	発電量計 (または金額計)	単位 (○で囲む)	消費量計 (または金額計)
ボイラ発電（火力発電）	1 - 2 - 3 - 4	kWh	
コージェネレーション	1 - 2 - 3 - 4	kWh	
太陽光発電	1 - 2 - 3 - 4	kWh	
風力発電	1 - 2 - 3 - 4	kWh	
水力発電	1 - 2 - 3 - 4	kWh	
小水力発電	1 - 2 - 3 - 4	kWh	
その他発電	1 - 2 - 3 - 4	kWh	

※「消費量」は、走行した距離（km）× 燃費（L/km）で算出します。また、計算結果は、小数点第2位まで記入してください。

B4. 廃棄物処理

廃棄物の処理費用は、以下の表に記入してください。

種類	処理費用計 (または金額計)	単位 (○で囲む)	消費量計 (または金額計)
一般廃棄物	1 - 2 - 3 - 4	円	
資源物	1 - 2 - 3 - 4	円	
産業廃棄物	1 - 2 - 3 - 4	円	
その他	1 - 2 - 3 - 4	円	

- 廃棄物の名称を記入してください

- 単位を記入してください

④ 発電に使用した廃棄物の処理量を記入してください

「はい」にチェックしてください

「廃棄物発電」と記入してください

-稼働状況について、当てはまるものを選択してください

※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

調査票3ページ「B4. 熱源」

B4. 熱源

熱供給事業者等から熱源を購入、受入していますか。または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますか
 いずれかにチェックしてください
 ※冷媒のボイラ（メカ冷凍機）、ジェネレーション、生体工務用ボイラ（HFC系制冷剂）※燃料消費量の記入が必要です
 ※燃費回収ボイラ
 <購入する場合>
 契約書や工事工程に明記されたボイラ（給湯・暖房・換気用等の装置・温水を発生するのみはボイラ）
 ヒートポンプ方式

お答えについて、下欄にご記入してください

単位 (円/度)	外購入・受入量 (または数量)	自発生・回収量	①温水・冷水発生用及び 自家発電以外	②温水・冷水発生用	③自家発電用	その他熱源発生箇所への消費量	生活環境対策事業等 以外への販売・引出量 (または金額)
蒸気	□ / □ . □ □ 円						
温水	□ / □ . □ □ 円						
冷水 氷水 氷水のほけ用熱	□ / □ . □ □ 円						
その他	□ / □ . □ □ 円						

「蒸気・温水・冷水等の発生量を把握していない」場合は「ナシ」としてください。

【清掃工場での排熱】

- 「はい」 にチェックしてください

- 単位を選択してください

- 排熱の発生・回収量を記入してください

※「㊸自ら発生・回収量」と「㊹自家発電用」には同数値を記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
(例) 清掃工場での排熱

記入方法(3):発電を行っておらず、熱源の利用のみ行っている場合

調査票2ページ 「B2. 燃料消費」、「B3. 自家発電」

B2. 燃料消費費

燃料消費費のうち、車両用燃料については以下の(車内用燃料)についてを車内用のうえ、記入してください

単位 (〇で目録)	消費量計 (または金額計)	以下記載事項を適用している場合、右欄に「チェック」していただく。 また、記載で消費している燃料を「消費量計」の内容として記入してください。 ※車内用と車外用を区別しない(ガソリン・軽油・灯油・軽油等の区別、油を区別する場合はガソリン・軽油・灯油等の区別を記入) ※「〇」はガソリンの区別を記入
都市ガス	円	☐ 発電用ボイラ (火力発電)
LPガス (LPG、プロパンガス)	円	☐ コージェネレーション
灯油	円	☐ 工業用ボイラ
A重油	円	☐ 特殊用途のボイラ (ボイラ・炉・熱交換器)
ガソリン	円	
軽油	円	
車内用燃料	円	
車外用燃料	円	

車内用燃料について
燃料消費費には、車内用(と記す)に
消費した燃料を含めて記入してください

主に一般道路を走行する自家用(社用)、
車内用(タクシー、トラック、バス等)の
消費費は含めないでください

記入が必要な車内用燃料

①工場・倉庫・事務所等の内のみで使用する車内用
②小売店等車内用(フォークリフト、農耕用(トラクタ等)等)
③大規模車内用(ブルドーザ等)
④一般の用途に支障しない時給用車内用
(配給車、郵便車、送迎バス等、救急車等)

☐ 互換型①～④以外の特用車内燃料
を含めて記入した場合は
チェックしてください

B3. 自家発電

① 自家発電設備を所有または管理していますが
いかにチェックしてください。(常時・非常用は問いません)

② 所有または管理している自家発電設備のうち、
燃料消費費に記入してください

単位	発電量計 (〇で目録) 1. 燃料消費量 2. 発電量 (定額消費電力) 3. 発電量 (定額消費電力) 4. 発電量 (定額消費電力、または1年1回(概算)発電量)	発電量計	うち、「前記対象事業所 以外への販売・引出量
ボイラ発電 (火力発電)	1 - 2 - 3 - 4	KWh	
コージェネレーション	1 - 2 - 3 - 4	KWh	
燃料を利用しないディーゼル・ガスタービン発電	1 - 2 - 3 - 4	KWh	
太陽光発電	1 - 2 - 3 - 4	KWh	
風力発電	1 - 2 - 3 - 4	KWh	
水力発電	1 - 2 - 3 - 4	KWh	
その他の発電・設備等	1 - 2 - 3 - 4	KWh	

・廃棄物の名称を記入してください

単位を記入してください

・熱源の発生に使用した廃棄物の処理量を記入してください

「いいえ」にチェックしてください

※排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電の他に自家発電設備を所有または管理している場合は、①は「はい」を選択し、②を記入してください

調査票3ページ「B4. 熱源」

B4. 熱源

熱供給事業者等から熱源を購入・受入していますが、または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますか？

※必ずかにチェックしてください

※廃棄物ボイラ（炉内発電）、コージェネレーション、生理工期用ボイラ（B2、燃料消費費）で燃料消費費の記入が必要です

※非排気回収ボイラ

＜入力＞

※廃棄物生理工期用ボイラ（船舶・国庫・国庫・新築中等の施設・温湯を発生するもののボイラ）

※ヒートポンプ方式

※熱源について、下欄に記入してください

☒ はい ☐ いいえ

熱源発生・回収費

熱源	単位 (円/単位)	各購入・受入量 (または金額)	総合計表欄(第1)内での消費費					B7「熱供給事業者等、以外への販売・引出」 (または金額)
			④ 自ら発生・回収費	⑤ 温水・冷水発生及び 自家発電機以外	⑥ 温水・冷水発生用	⑦ 自家発電用	⑧ 廃棄物発生等	
蒸気	GW・t、円							
温水	GW・t、円							
冷水 ※水道水は別表外	GW・t、円							
その他	GW・t、円							

※「温水・冷水」の発生量を記入していない場合は、空白でOKです

清掃工場での排熱

☐ はい ☒ いいえ

「はい」にチェックしてください

単位を選択してください

・排熱の発生・回収量を記入してください

排熱の消費量、販売・払出量を記入してください

※消費量は用途別に記入してください

※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
(例) 清掃工場での排熱